

伸縮式不凍給水栓

D-EN3/D-EN3E
D-EN3-PP/D-EN3E-PP

工事店様用

施工説明書

公益社団法人日本水道協会品質認証センター認証登録品

- この度は、伸縮式不凍給水栓をお求めいただき、まことにありがとうございます。この施工説明書をよくお読みいただき正しく施工して下さい。
- 本製品は、ハンドルを操作することにより、流量調整と、器具内の水を抜いて凍結を防止する機能を持つ給水栓です。
- 取扱説明書に貴店名を明記の上、お客様にお渡し下さい。

施工説明書の記載内容および製品の仕様は、品質改良のため予告なしに変更する場合があります。

安全上のご注意

ここに示した警告および注意は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、内容をよく理解して正しく施工して下さい。

- 安全表示について
危害・損害の程度を警告・注意に分けて表示しています。

 警告	人が死亡する、または重傷を負う恐れがあることを示します。
 注意	火傷やけがを負う恐れや物的損害が発生する恐れがあることを示します。

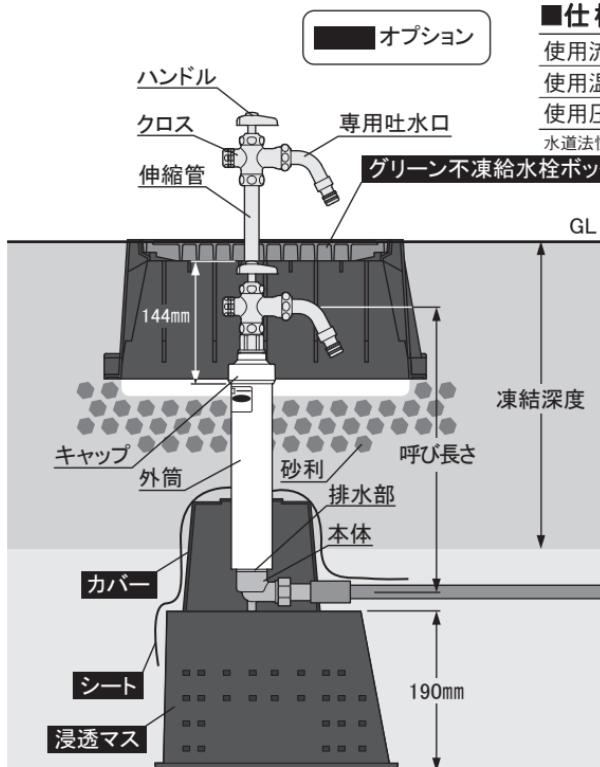
図記号の種類と意味

 してはいけないこと。(行為の禁止)
 注意すること。(注意の喚起)
 必ず行うこと。(行為の強制・指示)

△ 注意

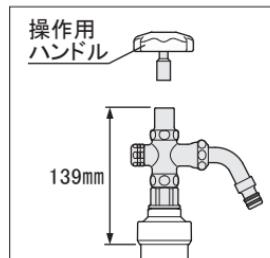
- ・器具を分解しないで下さい。作動不良や漏水の原因になります。
- ・落下等による衝撃を与えないで下さい。作動不良や漏水の原因になります。
- ・火気や熱源を近づけないで下さい。部品の劣化や変形により、作動不良の原因になります。
- ・保護キャップは配管直前まではさないで下さい。異物が混入し、作動不良の原因になります。
- ・本体以外に工具をかけないで下さい。作動不良や漏水の原因になります。
- ・キャップを埋めないで下さい。キャップが埋まっていると、内部抜き出しができなくなり、メンテナンスが困難になります。
- ・竣工検査後、ハンドルで圧抜きをしないで下さい。作動不良や漏水の原因になります。
- ・ベンジン・シンナー・トルエン等の有機溶剤入りの洗剤は使用しないで下さい。塗装が剥がれたり、印刷が消えたり、部品が溶ける恐れがあります。
- ・ステンレス配管を接続する際は、絶縁処理を適切におこなって下さい。電食の恐れがあります。
- ・作業時は保護具を使用して下さい。けがをする恐れがあります。
- ・管軸に対して操作部を垂直・上向きに施工して下さい。作動不良の原因になります。
- ・排水部を凍結深度以下に設置して下さい。埋設が浅いと凍結破損し、漏水の恐れがあります。
- ・排水部周辺は浸透マス・排水ブロック・砂利・碎石等を用いて、水はけを良くしてください。水はけが悪いと凍結破損し、漏水の恐れがあります。
- ・ハンドルが確実に回せる空間を確保して下さい。ハンドルが確実に回せないと、凍結破損し、漏水の恐れがあります。
- ・施工前、配管接続部の清掃をおこない砂・ゴミ等の異物を排出して下さい。異物によって損傷・破損し、漏水の恐れがあります。
- ・施工後、配管内の洗浄をおこない砂・ゴミ等の異物を排出して下さい。異物によって損傷・破損し、漏水の恐れがあります。
- ・仕様の範囲内でお使い下さい。範囲外での使用は、器具の破損や性能劣化等の恐れがあります。

施工例と各部名称

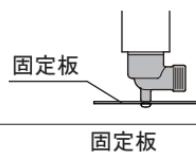


■仕様

使用流体	水道水
使用温度	60°C以下
使用圧力	1.0MPa{10.2kgf/cm ² }以下
水道法性能基準適合(耐圧・浸出性能)	



固定板を取り付け、埋設すると製品が安定します。

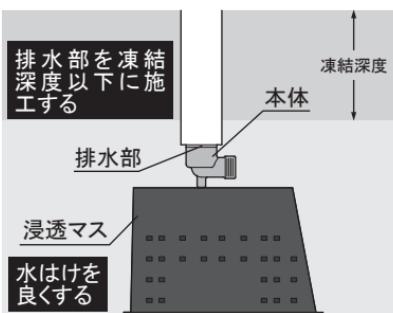


施工方法

1. 配管前に…

- ①メンテナンスのため、上部に立上り管一式（内部構造）が抜き出せる場所を選んで下さい。
- ②排水部を必ず凍結深度以下に施工して下さい。
- ③水を抜いた時、排水が確実に浸透する施工をおこなって下さい。

呼び長さ以上の
空間を確保する

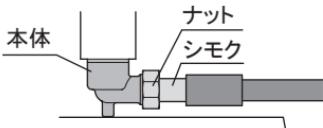


🚫 排水部をふさがない

❗ 浸透マス・排水ブロック等を使用する

2. 配管との接続

- ①配管種類に合わせて、シモク・ナット、継手等を配管に取り付けます。
- ②ナットにパッキンを入れ工具を使って締め付け、本体と接続します。



配管接続: 平行おねじ・ポリエチレン管継手

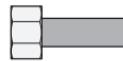
! 配管接続部を清掃する
🚫 本体以外は工具をくわえない

■オプション

配管との接続に便利な継手です。用途に合わせてお使い下さい。



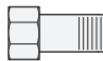
ポリ継手 PJ-BS



VPシモク・ナット



HIシモク・ナット



GPシモク・ナット

本体



D-EN3/D-EN3E
平行おねじ

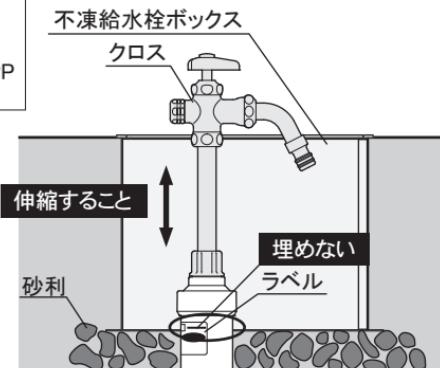


D-EN3-PP/D-EN3E-PP
ポリエチレン管継手

3. ボックスの設置

- ①ラベルの線を埋めずに、不凍給水栓（または散水栓）ボックスを設置します。
- ②最後に、クロスを持って伸縮管が伸縮することを確認します。

※砂利等を敷いてボックスを設置すると水はけがよく衛生的です。



■オプション

不凍給水栓用のボックスです。



グリーン
不凍給水栓ボックス



ステンレス製
不凍給水栓ボックス

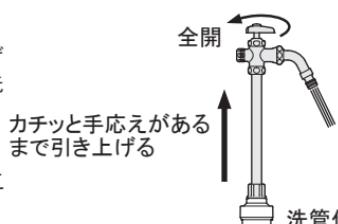


スタンダードボックス
(底板付)

洗管と作動確認

■洗管

施工後、伸縮管をカチッと手応えがあるまで引き上げます。次に、ハンドルを全開にし、水を流して配管の洗浄をおこなって下さい。



■作動確認

洗管後、ハンドルを操作して水が抜ける(排水する)ことを確認して下さい。

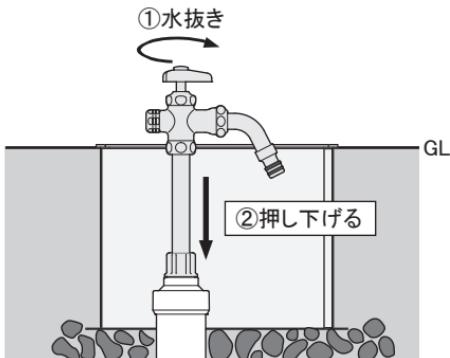
洗管作業

操作方法

■水抜き操作(凍結防止)

- ①ハンドルを“水抜”方向(右回り)に止まるまで回します。(水が抜けます)
- ②水抜きが終わったら、ハンドルを手で軽くたたき、ロックを解除してから、伸縮管を押し下げて下さい。

- 水抜き操作後、必ずホースを吐水口からはずす
- 吐水口を下側に向ける

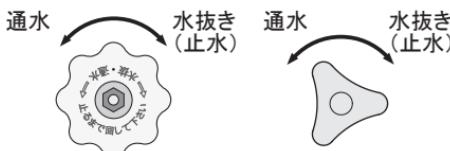
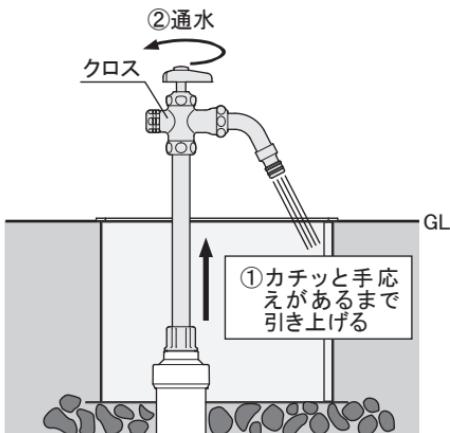


■通水操作

- 伸縮管を引き上げた状態でハンドルを操作する

- ①クロスを持って、伸縮管をカチッと手応えがあるまで引き上げます。
- ②ハンドルを“通水”方向(左回り)に回し流量を調整します。

- ⚠ 通水操作直後は吐水口からの水の飛び散りに注意する



お問い合わせ先

■お問い合わせのときには最寄の支店・営業所まで次のことをお知らせ下さい。

- ・製品名
- ・詳しい状況、内容
- ・その他、お気づきになられたこと

- ・施工日
- ・氏名、住所、電話番号

株式会社 **外村製作所**

支店・営業所／札幌・青森・秋田・盛岡・山形・仙台・福島・北関東・新潟・長野・甲府
ホームページアドレス <https://www.takemura-ss.com>

お客様ご相談窓口
フリーダイヤル **0120-107210** イーナフー
月～金 AM9:00～12:00 PM1:00～5:00